

事業経過

東部地域振興ふれあい拠点施設は、埼玉県と春日部市の共同事業として、産業の振興と地域住民の活動・交流を促進するための複合拠点施設です。

本事業は、平成元年の「地域産業文化センター」構想の発表以来、長い期間を要しましたが、このたび平成22年8月、建築工事に着手することになりました。

施設整備にあたっては、省CO₂の最先端モデルとしてこれからの公共施設を先導し、緑と人がふれあい、魅力的なまちづくりのシンボルとなる施設を目指しています。

建物概要

敷地面積 5,212.4㎡

構造 鉄骨造、一部木造6階建て

3つの理念

I 地域をはぐくむ

～まちづくりのシンボル～

II ふれあう

～緑と人のふれあい～

III 環境をまもる

～「省CO₂」の最先端モデル～

施設構成

区分	床面積	施設内容
県施設	6,400㎡	多目的ホール(1F) 創業支援ルーム(5F) 商工団体事務所(5F) パスポートセンター春日部支所(5F)
市施設	4,100㎡	市民活動センター(4F) 保健センター(6F)
合計	10,500㎡	

